



まつもと じゅん

中区・磯子区・金沢区

松本純 まちかど政治瓦版



令和元年10月1日号
発行
かながわ
1区支部
発行責任者
平木 茂

10月号
2019年
No.202

松本純ホームページ 毎日更新中! <https://jun.or.jp/> ▶ 検索キーワード「松本純」

第4次安倍政権 第2次改造内閣発足する

松本純会長 第三者承継を含めた「事業承継」一層の後押しへ

第4次安倍政権改造内閣が発足いたしました。米中貿易戦争や中東問題、韓国問題など多くの国際的な難題を抱える中で、安倍総理、麻生副総理兼財務大臣、菅官房長官という安定した司令塔の下で、継続性のある外交と安定した経済運営を続けてまいります。

松本純は、今まで通り、国会对策委員会・委員長代理として、今後も政権運営を支えてゆきます。

松本が会長を務める『中小・小規模事業者の円滑な世代交代を後押しする議員連盟』は、「第三者承継を含めた事業承継を一層後押しするための支援策の抜本拡充を求める提言」を139名の会員名簿とあわせて、会長代行の山口泰明衆議院議員、事務局長の木原誠二衆議院議員と共に、財務大臣室で、麻生太郎財務大臣へ提言の申入れを致し、引き続き、副会長の稲田朋美衆議院議員・幹事長代行と共に、自由民主党本部政務調査会長室で、岸田文雄政務調査会長にも党の協力を得るべく提言の申入れを致しました。

要点としては、○第三者承継の一層の促進 第三者承継を進める上で重要な役割を担う「事業引継ぎ支援センター」の機能を抜本的に強化する。○法人版・個人版事業承継税制の更なる活用促進 ○事業承継時における経営者保証の取扱いの見直し・中小企業の改善取組の支援強化というものです。

特に、経営者保証に関しては、『事業承継に焦点を当てた「経営者保証に関するガイドライン」の特則を策定し、前経営者・後継者の双方から保証を求める、いわゆる「二重徴求」を原則禁止するなどの取組を通じて、我が国に根付く経営者保証偏重の慣行を抜本的に改善すべき』とし、従来の経営者と金融機関の不正な慣習の排除を求める要請になっています。

松本は、今後とも汗するものが報われる生業を守る政治を続けてまいります。

第4次安倍第2次改造内閣 閣僚等名簿

総理	安倍 晋三
副総理・財務・金融	麻生 太郎
総務	高市 早苗
法務	河井 克行
外務	茂木 敏充
文部科学	萩生田光一
厚生労働	加藤 勝信
農林水産	江藤 拓
経済産業	菅原 一秀
国土交通	赤羽 一嘉
環境	小泉進次郎
防衛	河野 太郎
官房・拉致問題	菅 義偉
復興	田中 和徳
国家公安・防災	武田 良太
1億総活躍・沖縄北方	衛藤 晟一
科学技術・IT	竹本 直一
経済再生・全世代型社会保障改革	西村 康稔
地方創生・規制改革	北村 誠吾
五輪・女性活躍担当	橋本 聖子



▲「第三者承継を含めた事業承継を一層後押しするための支援策の抜本拡充を求める提言」を麻生太郎財務大臣に申し入れる松本純代議士

【事業承継税制に関するご相談窓口】 神奈川県▷ 神奈川県事業引継ぎ支援センター 電話045-633-5061 横浜市▷ 横浜企業経営支援財団 電話045-225-3711

問合せ●〒231-0064 横浜市中区野毛町2-65 電話 045-241-7800 FAX 045-253-0585

いま地域で
(人・まち・出来事)

畳文化の伝統を次世代へ繋ぐ

横浜畳組合連合会 会長 芦原 将さん(中区)



芦原会長

中区若葉町生れの芦原将さん(79歳)は、大正4年創業の「芦原畳店」の3代目として60年近く現役の畳職人を続けています。今では和室離れの住宅環境、家屋の洋風化、また正座に耐えられない若者が増えるなど、畳職人にとって厳しい状況が続く、かつては200人近くいた職人も半分に減るなど、時代の移ろいにわびしさを感じると話します。しかし「畳の価値は、単なる建材にとどまらない礼儀作法、芸事の素地、郷愁を誘うイグサの香りと優しい肌触りはなくしてはならない日本の文化」と話す芦原さんは、平成17年4月より横浜畳組合連合会会長を務め、「安心して高品質な畳を提供できる畳組合」をモットーに組合活動に取り組んできました。

また、横浜市中区の市技能文化会館で、子どもたちに畳の作り方やイグサのストラップの結び方を手ほどきしたり、中学校の職業体験学習ではゴザの縫製を教えるなど、若い世代への畳文化の浸透にも尽くしてきました。そんな芦原さんですが、80歳になる来年3月を機に店を閉じ、伝統の継承を次世代に託すことに決めたそうです。これからは後進の指導をはじめ、地域のために町内会長、中区第一地区中部社会福祉協議会会長などのボランティア活動に励みたいと、新たな挑戦への意欲を話してくださいました。

[2019年9月]

松本議員の活動記録

9月2日●千葉明・在ロサンゼルス総領事面談

3日●自民党役員連絡会

●令和元年志公会夏季研修会・講演会

4日●令和元年志公会夏季研修会・神奈川県警察本部視察

5日●与野党国対委員長会談

6日●日本製菓工業協会面談

11日●神奈川県薬剤師連盟参議院選挙報告会

13日●横浜市説明

14日●東京国税労働組合第63回定期大会

15日●次代を担う薬剤師フォーラム

19日●カトレア会

20日●国税労働組合総連合第31回定期全国大会

●立憲国対委員長他挨拶

●中小企業庁説明



9/7 元町クラフトマンシップ・ストリート・フードフェア2019

●元町の飲食店、食品店が元町通りや元町仲通り等で自慢のメニューを販売、毎年2万人以上で賑わう元町の一大イベントです。



9/7 卯の花会●串焼き・創作料理のお店「まいど」で開催された高舟台自治会員の有志が集う仲良し会です。佐伯剛代表や皆さんからは政治や地域奉仕、海外情勢等の話題で大いに盛り上がりしました。



9/14 お三の宮例大祭・伊勢佐木有志の神輿渡御●多くの来街者が見守る中、地元有志と地元中学生の神輿渡御がイセザキモールを練り歩き、威勢の良い掛け声が通り中に響きました。



9/21 富岡八幡宮秋季大祭宮宮祭●大祓神事のあと七ヶ町の万灯神輿の町内渡御が、翌日の大祭では800年の歴史を誇る「湯立神楽」の奉納と、天皇陛下御即位奉祝大神輿連合渡御が行われました。

永田町日記

災害から「生業」を守ります



▲2016年岩手県豪雨災害被災地を防災担当大臣(当時)として視察する松本純代議士

この度の台風15号で被害を受けられた方にお見舞い申し上げます。

神奈川でも金沢臨海産業団地で護岸の破損による大規模な浸水被害が発生しました。基本的に個人の被害と異なり、企業の被害は激甚災害や災害救助法による救済や支援の対象外ですが、本年度から始まった自治体連動型持続化補助金やセーフティネット保証4号(災害時100%保証)を適用できる見込みです。

国としては関東経済産業局に30名の支援チームを作り、中小企業庁に専任の係官を置くとともに、神奈川県、横浜市、商工団体などとともに被災企業の支援に乗り出しています。松本としても今回被災地を視察した菅官房長官と連携しながら、産業の復興に最大限の支援を行ってゆきます。生業を守るのが政治家の使命です。